

だれひとり取り残さない

安心と希望の足立区へ



3つのお約束

ためこみ金 1807 億円のほんの一部を活用しただけでも実現できます！

①安心・安全なまちづくり

- 住民要望のないまちづくりを改めさせます。
- 若者・学生の家賃補助の実現させ、高齢者・低所得者が安心して住宅確保できる仕組みをつくります。
- 多様な性を認め合い、尊重しあえる足立区をつくります。
- 違法生コン工場の移転と環境保全をすすめます。
- 交通空白地域での移動で、困難な人も、買い物、受診、銀行等に行ける新しいバス交通をその町に合わせてつくるよう求めてきました。引き続き実現に向けて力尽くします。

②福祉・くらし・営業の安心

- 生きがい奨励金の復活
- 高すぎる国保料・介護保険料の負担軽減。
- インボイス制度は中止を求めます。
- 高齢者の紙おむつ給付の条件を必要な人すべてに届くように見直させます。

③子育て・教育の安心

- 中学校に続き小学校給食費の無償化を実現します。
- 公立保育園31園廃止計画を撤回させます。
- 子どもの貧困対策、ヤングケアラー対策をすすめます。
- 医療的ケア児や支援が必要な子どもたちの学びと育ちの環境を改善します。
- 条件のある公園に、子どもたちがボール遊びができるコーナーをつくります。



要望に応じてくれる

山中ちえ子さんに私たちも期待します！

青木洋子 花畑周辺地域公共バスを考える会会長

桑袋から竹ノ塚まで1日1本しか通っていないバス。そこに公共バスを走らせて、文化的な街にしていこう！という山中区議の呼びかけは、「自転車に乗れなくなったらバスを」と考えていたに私たちに夢を与えてくれました。花畑周辺に公共バスを実現するため頑張っている山中区議を応援します。

鶴見文子 放射能汚染から子どもの健康を守る足立北地域の会副会長

私たちが提出した請願を山中議員が熱心に要望を聞いてくれ、放射能の危険性を根拠をあげて訴え、先進的な自治体の取り組みも紹介して採択に尽力してくれました。区の担当課との話し合い食材の分析でもお世話になりました。

千田有作さん 花畑5丁目在住

今の私たちには、新しい発想が持てる人材が必要です。第3ラウンドで確かな答えを出せるのが山中さんです。グリーンモビリティ（小型低速電動バス）をぜひ実現させてください。

遠山善吉 足立パトラーズ顧問

川のゴミは水害時に危険になる。川に囲まれた足立区だからこそ“川まちづくり”が重要。ゴミを拾う作業を山中さんと一緒にやっています。しかし、安全に川の出入りできる窓口が、都や区にない。山中さんは、都や区に働きかけ応援してくれています。

ご意見・ご要望をお寄せください。03-3860-7265

山中ちえ子事務所 足立区花畑4-25-4 サンチェリー三吉野ビル1階

新あだち社

2023年3月・4月号外 足立区日の出 27-3-1130 鈴木秀三郎
日本共産党足立地区委員会の見解を發表します。

ボランティア募集



twitter



LINE 公式

医療・介護の現場で培った「命が大事」が原点

コロナ・物価高から 命と暮らしを 守る区政に！



私は約20年間、看護師やケアマネージャーとして、花畑、保木間、西保木間、南花畑、竹ノ塚などを訪問看護で駆け回りました。多くの患者さんが、必要なケアを受けられない現実を目の当たりにしては、悔しい思いをしました。

その体験から、「何よりも命が大切」を原点に、2期8年区議会議員として全力を上げてきました。

これからも区民の命と暮らしを守る政治の実現へ頑張ります！

日本共産党
足立区議会議員

3期目に
挑戦！

山中ちえ子

プロフィール

1969年埼玉県久喜市生まれ。文恵看護学院を卒業。1988年より新井病院（久喜市）、順天堂大附属病院などで働きながら学び、正看護師の資格を取得。27歳から足立区南花畑の増田クリニックで訪問看護、2000年からケアマネに従事。2015年、足立区議会議員に初当選、現在2期目。建設委員会、交通網・都市基盤整備調査特別委員会副委員長。家族は、夫、長男、「綺麗丸」（犬・4歳）。趣味は、キャンプ、映画・舞台鑑賞。



2期

8年

山中ちえ子は

みなさんと力を合わせ

実現・前進させてきました!

中学校給食費無償化実現 さらに小学生も無償化を

区は、4月から公立中学校の給食を無償化することを決定しました。1万人近い署名と、共産党の粘り強い論戦によって区政が動きました。引き続き山中ちえ子は、小学校での無償化をめざしてがんばります。

署名「1万5千人」の生きがい 奨励金復活の願いを実現へ

生きがい奨励金を廃止した際に区は「高齢者福祉施策充実」を約束したが不十分、23区で一番高い介護保険料を徴収して余らせながら、負担軽減をしようとしなかったことを山中議員が追求してきました。引き続き高齢者施策の充実と生きがい奨励金の復活を求めてがんばります。



山中ちえ子議員の活動の中心は、市民の声を代弁することです。

違法操業の生コン工場移転

花畑2丁目にある生コン工場による騒音・振動・粉じんの被害、大型車の通行で登下校の児童生徒にも危険が及び、地域住民が工場移転を求めて長年運動をすすめてきました。山中区議は、住民の運動とむすんで議会で粘りよく論戦。今では、議会多数派となり、移転や環境保全を求め、住民の願いに沿った方向で前進。早期移転を目指し、全力を上げます。

山中さんは、工場の早期移転を求める私たちの声を丁寧に聞き、区に粘り強く是正を要請してくれました。昨年9月区が工場へ「移転などの是正計画を3年以内に作成し提出するように」と指導し、具体的な前進がありました。更に前に進めていただきたいと思います。

花畑6丁目在住 小島信子さん

花畑川、毛長川などの環境整備

花畑川護岸整備で、山中議員が「地元住民や環境団体などの要望を聞き、環境・景観・治水の専門性を入れた事業を」と繰り返し求めたのを区が軽視したため、当初5億円だった予算が倍の11億円に膨らむ結果に。引き続き専門性を入れた工事の実施を求めています。

持続可能な街づくりのため、足立パトラーズの一員として毛長川のごみを拾う活動をしています。



社会実験バス「ブンブン号」

「バス事業者への支援はしない。これが議会で決まったルール」との自民党議員の発言をはねのけ、「維持、充実には財政支援が必要」と訴え続けて実現した「ブンブン号」。住民のみなさんと力を合わせて来年4月からの本格運行をめざします。

竹ノ塚駅立体化実現

竹ノ塚駅踏切での痛ましい死亡事故を契機に、地元住民のみなさんの強い要望と日本共産党をはじめ、各党一丸のとりくみで、2012年から工事が開始され、昨年、鉄道高架化・立体化が完了。山中議員は、住民、駅利用者の声をとりあげてきました。

戦争させない! 子どもを守る! が信条

私は、子を持つ親として、「二度と戦争させない」「原発事故の放射能汚染によって最も被害を受ける子どもたちを守る」—その思いで活動してきました。岸田首相は、昨年暮れに「敵基地攻撃能力保有」「5年間で43兆円」の大軍拡をすすめる方針を閣議決定し、さらに従来の政府のエネルギー政策を投げ捨て「原発推進・新增設」路線に大転換しました。戦争も原発事故も、最も弱い子どもたちが大きな被害を受けます。大軍拡と原発推進を許さないの声を足立から上げ、岸田政権にNOの審判を下すために全力をあげます。

足立から大軍拡・原発推進にNOの声を!



- 大軍拡と増税にストップ
- 原発再稼働・新增設の中止
- 消費税5%減税、インボイス中止。賃金が上がる日本へ
- CO2排出ゼロの足立区、気候危機打開を
- ジェンダー平等の足立区を

